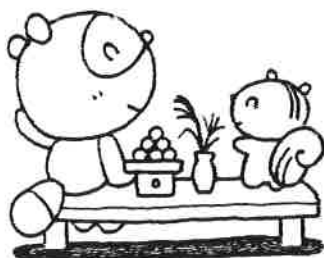


へいわだより 10月号

10月の聖句

「わたしたちは知っているのです。
苦難は忍耐を、忍耐は練達を、
練達は希望を生むということを。」

ローマの信徒への手紙
5章 3~4節

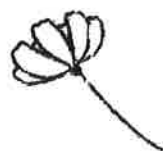
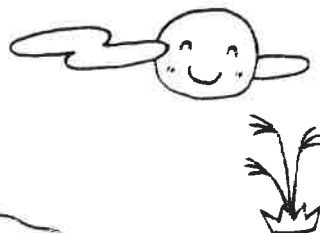


2020年10月1日
第一平和保育園

夏の間、美しい鳴き声で楽しませてくれた保育園のスズムシとはお別れとなりましたが、日の短くなった帰り道では、暗い足元のあちらこちらから様々な虫の音が聞こえてきます。「リーンリーン」「コロコロコロ」「ジーーン」。中秋の名月を見上げながら、耳を傾け、親子で季節の移り変わりを味わいたいものですね。

10月には「昆虫教室」と銘打って、夕方、見守りをしてくださっている昆虫博士（佐藤先生）に、昆虫についてのお話を伺う計画をしています。世界の昆虫もご用意いただき、憧れのヘラクレスオオカブトやギラファノコギリクワガタなどを見たり触ったりします。成虫で出会った保育園のカブトムシやクワガタが、この後どのような経過を辿っていくのかを知り、興味を持ったり思いを寄せたりできればと思います。その年齢なりに、生命を知り、愛おしむ機会を持つことが大切です。

今週の土曜日、ゆり組とばら組のわくわくプレイデイがそれぞれの時間で行われます。9月の後半は暑さも残る中でしたが、ばら組の子ども達は園庭でリレーやダンス表現に取り組みました。リレーで走るのはトラック1週なのですが、練習前にも、練習の合間にも、何周となくトラックを駆け回る元気な姿を見せてくれるばら組の子ども達です。そして、ホールでのプレイデイを予定しているゆり組の子ども達は、楽しみにしていたパラバルーンに挑戦です。一つ一つの技を確認しながら、みんなで力を合わせて練習しています。今年のゆり組のパラバルーンでは、「ぼくのゆめ・わたしのゆめ」について、一人ひとり紹介する時間も予定しています。いつもとは違った形のプレイデイになりますが、それぞれの子ども達が育ちに合わせた経験を積み重ねるという点において、コロナに負けない実のある行事になることでしょう。行事に参加する学年はもちろんのこと、来年以降に行事を控えている学年の皆様も、精一杯今を生きている子ども達と一緒に応援していただければと思います。



10月の行事予定

3日（土） わくわくプレイデイ（ゆり組・ばら組）

・各学年で開催時間、場所、雨天延期の際の流れが異なります。それぞれの学年の「プレイデイのお知らせ」でご確認ください。

19日（月） 内科検診

・コロナの関係で日程が変更になっています。今年度1回目の検診です。（今年度は検診が1回のみになる可能性があります。その場合、当日欠席されたお子さんは家庭受診による内科検診のお願いとなりますのでご注意ください。）

21日（水） 昆虫教室と観察（ばら組 16:00~）

22日（木） 昆虫観察（各クラス）

27日（火） 幼児クラス誕生会（各クラス）

29日（木） 避難訓練

おんがくのじかん … ゆり組 7日（水） 21日（水）
ばら組 14日（水） 28日（水）

スポーツクラブ … 2日（金） 9日（金） 16日（金）
23日（金） 30日（金）

10月の絵本 「ねえねえ あのね」

しもかわら ゆみ/作
講談社

以前より「乳児向けの絵本がもっとあったらよいのに」と思っていたのですが、近年、その思いに叶えるかのように素敵な絵本が次々と紹介されるようになりました。この絵本は、今年の絵本係の先生方（毎年、いろいろな係を職員が手分けして担当しています。）が選んでくれた中の1冊です。

『ぴよぴよ あのね
ねずみさん だいすきよ。』

「あのね」のこしょこしょ話に耳を傾けるねずみの表情、「だいすき」と言われたときの、喜びを体いっぱい表す可愛らしい姿に、幸せと愛がこぼれるばかりに溢れます。読んでもらう子ども達とともに、読み聞かせる大人側をもほっこりとさせてくれる絵本です。

